



イケケン先生の『恐縮ですが…一言コラム』

第 596 回 8 兆円とは、半端でない！

2014.9.28

信じられない思いで、このニュースを読んだ。

…米経済誌『Fortune』の推計では、世界のあらゆる犯罪組織の中で最大の収益力を有する組織は日本の「**山口組**」であるとされ、非合法ビジネスによる総収入はおよそ 8 兆円に達する。これは 2 位のロシアン・マフィアのほぼ 10 倍、イタリアマフィアの 20 倍の規模で、「**The biggest organized crime groups in the world**」(世界で最も巨大な犯罪組織)である。…

8 兆円とは…国家予算ではタイに匹敵する金額だ。自治体では東京都が約 6 兆円、大阪府が約 4 兆円、愛知県が 2 兆円と言ったところであり、この記事が本当なら「山口組」の年間収入は、東京プラス愛知、もしくは大阪 2 年分に匹敵する。

5代目山口組・渡辺組長の時代には、当時のトヨタ自動車の純益が 1 兆円だったのに対し、山口組は 8000 億円の収入を得ていたという噂、何となく納得してしまう。

先ごろ発表した概算要求をみると、国土交通省は約 6 兆 8500 億円、防衛省は約 5 兆円、「山口組」は防衛省をまかなえてしまう経済規模を持っていると言えるかもしれない。

暴力団対策法による暴力団構成員及び準構成員等の数は、平成 24 年末現在 63,200 人で、前年と比べ、7,100 人減少している。元公安調査庁調査第二部長、菅沼光弘氏によると、日本のヤクザは、21 組織で全体の 90%以上を占めており、そのうち山口組・稲川会・住吉会の 3 組織で 72.2%、大規模組織への寡占化が著しくなっている。

「山口組」だけで約 13,100 人、準構成員数は約 14,600 人の合計約 27,700 人であり、その人数は全暴力団の 43.9%を占め、一極集中の様相を呈している。

8 兆円とは、半端でない！

最近資金源活動の多様化が進み、暴行、脅迫、恐喝、賭博、覚せい剤の密売などの伝統的な資金源犯罪はもとより、高級自動車の窃盗、強盗等のこれまでは「恥」とされていた事件をはじめ、金融業、産業廃棄物処理業、建設業等の各種事業活動に参入、行政対象暴力、債権回収、公的融資制度への介入、あるいは振れこみ詐欺事件などの多発が際立っており、これらの犯罪を支える「リセット屋」、「口座屋」、「秘書センター」などの犯罪インフラを構築されている実態がある。

中国、韓国、北朝鮮等との複雑な裏取引もあり、もはやヤクザは、社会のあらゆる仕組みに介入し、ビジネス化された資金源獲得活動を進めている。ヤクザの活動と、日本の表の活動である政治・経済・外交は、複雑な絡まり合いのなかで運営されているといえるだろう。

世界一安全と言われる日本において、世界一の収益力を持つ犯罪組織が歴然と存在することに、不可思議な矛盾と将来への不安を感じざるを得ない。